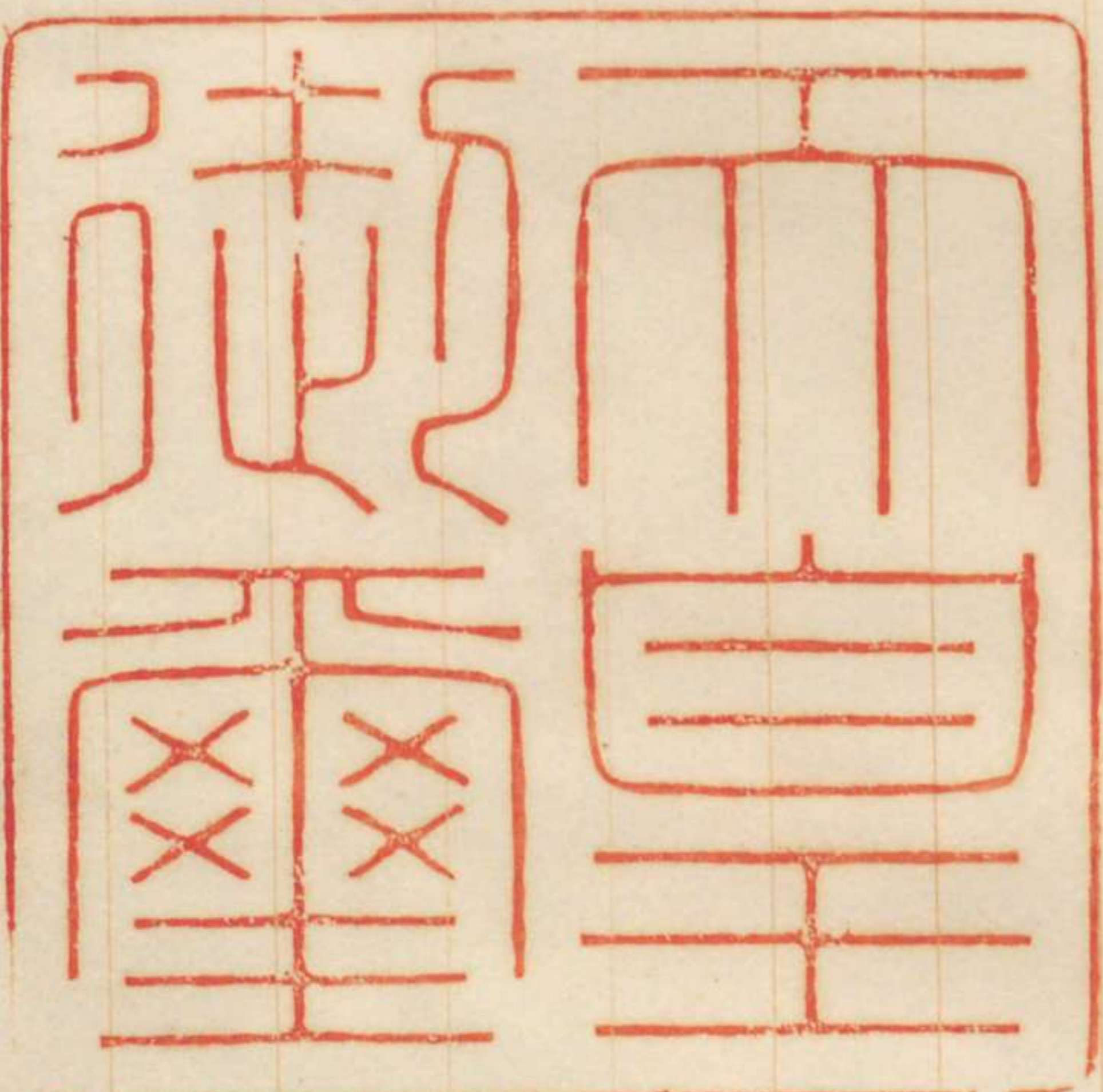


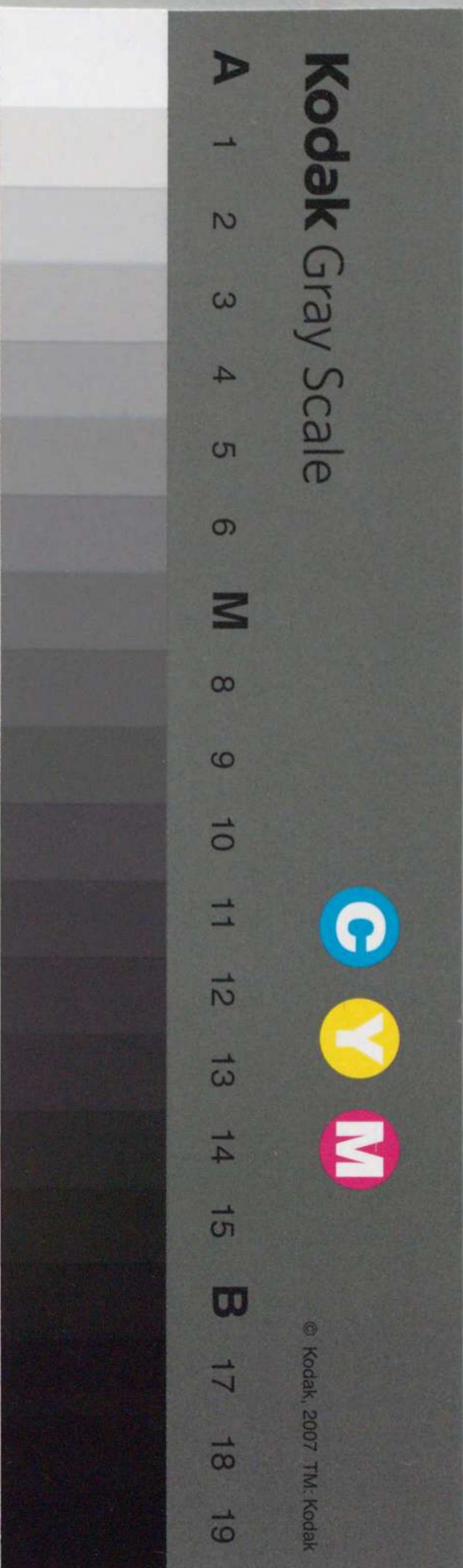
初今卯三石半号

信日号

睦仁



△ 朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ外國保險會社
ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシ



明治三十三年九月二十六日

内閣總理大臣侯爵山縣有朋
司法大臣清浦奎吾
農商務大臣曾補萊助

勅令第三百八十號

第一條 外國會社カ日本ニ代理店ヲ設

ケテ保險事業ヲ營ムトキハ日本ニ於

ケル代表者ヲ定ムルコトヲ要ス

商法第六十二條ノ規定ハ前項ノ代表

者ニ之ヲ準用ス

第二條 外國會社ハ其日本ニ於ケル事

業ノ本據及ヒ代表者ノ氏名、住所ヲ主

務官廳ニ届出ツルコトヲ要ス

第三條 外國會社カ免許ヲ申請スルニ

ハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附スルコト
ヲ要ス

- 一 定款
- 二 日本ニ於ケル事業ノ方法書
- 三 普通保険約款
- 四 保険料及ヒ責任準備金算出ノ基礎ニ關スル書類
- 五 最終ノ財産目錄貸借對照表及ヒ損益計算書
- 六 生命保険ヲ目的トスルモノニ

在リテハ責任準備金利用ノ方
法ヲ記載シタル書類

前項第一號乃至第四號及ヒ第六號ニ
掲ケタル書類ノ變更ハ主務官廳ノ認
可ヲ受クルニ非サレハ其效力ヲ生セ
ス

第四條 外國會社カ主務官廳ノ命令ニ
違反シタルトキハ主務官廳ハ其日本
ニ於ケル事業ノ停止若クハ代表者ノ
改任ヲ命シ又ハ免許ヲ取消スコトヲ

得

第五條 主務官廳ハ必要ト認ムルトキハ外國會社ヲシテ相當ノ金額ヲ供託セシムルコトヲ得

外國會社カ供託ヲ命セラレタル場合ニ於テハ主務官廳ノ認許シタル有價證券ヲ以テ其金額ニ代フルコトヲ得

第六條 日本ニ於ケル保險契約者被保險者保險金額ヲ受取ルヘキ者又ハ外國相互會社ノ社員ハ供託物ノ上ニ優

先權ヲ有ス

第七條 外國相互會社ノ日本ニ於ケル一般ノ債權者ハ社員及ヒ外國ニ於ケル債權者ニ對シ供託物ノ上ニ優先權ヲ有ス

第八條 外國會社ハ毎年一回一定ノ時期ニ於テ其日本ニ於ケル事業ノ報告書ヲ作り之ヲ主務官廳ニ提出スルコトヲ要ス

第九條 外國會社ノ本國ニ於テ作りタ

ル財産目録、貸借對照表、事業報告書及
ヒ損益計算書ハ遲滞ナク之ヲ主務官
廳ニ提出スルコトヲ要ス

第十條 外國會社ノ代表者ハ定款、日本
ニ於ケル社員ノ名簿及ヒ前二條ニ掲
ケタル書類ヲ日本ニ於ケル事業ノ本
據ニ備フルコトヲ要ス
日本ニ於ケル保險契約者、被保險者又
ハ保險金額ヲ受取ルヘキ者ハ前二條
ニ掲ケタル書類ノ閲覧ヲ求メ又ハ其

謄本若クハ抄本ノ交付ヲ請求スルコ
トヲ得但定款又ハ保險約款ノ定ムル
處ニ依リ其謄本又ハ抄本ノ交付ニ付
キ手数料ヲ拂フコトヲ要ス

第十一條 外國會社カ其事業ヲ廢止シ
又ハ免許ヲ取消サレタル場合ニ於テ
ハ第六條又ハ第七條ノ規定ニ依リテ
優先權ヲ有スル者ニ辨濟ヲ爲シ又ハ
擔保ヲ供スルニ非サレハ供託物ノ返
還ヲ請求スルコトヲ得ス

第十二條 主務官廳カ日本ニ支店又ハ
事務所ヲ設ケタル外國會社ノ免許ヲ
取消シタルトキハ其處分確定ノ後遲
滞ナク其旨ヲ支店又ハ事務所ノ所在
地ノ登記所ニ通知スルコトヲ要ス
登記所カ前項ノ通知ヲ受ケタルトキ
ハ支店又ハ事務所ノ登記ヲ抹消スル
コトヲ要ス

第十三條 外國會社ノ代表者ハ左ノ場
合ニ於テハ五圓以上五百圓以下ノ過

料ニ處

一 本

タル登記ヲ爲スコ
トヲリタルトキ

二 第八

又ハ第九條ニ掲ケタル
書類ヲ備ヘ置カス之ニ記載ス
ヘキ事項ヲ記載セス又ハ之ニ
不正ノ記載ヲ爲シタルトキ

第十四條

外國會社ノ代表者ハ左ノ場
合ニ於テハ十圓以上千圓以下ノ過料
ニ處セラレ



第十二條 主務官廳カ日本ニ支店又ハ
事務所ヲ設ケタル外國會社ノ免許ヲ
取消シタルトキハ其處分確定ノ後遲
滞ナク其旨ヲ支店又ハ事務所ノ所在
地ノ登記所ニ通知スルコトヲ要ス
登記所カ前項ノ通知ヲ受ケタルトキ
ハ支店又ハ事務所ノ登記ヲ抹消スル
コトヲ要ス

第十三條 正ノ代表者ハ左ノ場
合ニ於テハ五百圓以下ノ過



料ニ處セラレ

一 本令ニ定メタル登記ヲ爲スコ
トヲ怠リタルトキ

二 第八條又ハ第九條ニ掲ケタル
書類ヲ備ヘ置カス之ニ記載ス
ヘキ事項ヲ記載セス又ハ之ニ
不正ノ記載ヲ爲シタルトキ

第十四條 外國會社ノ代表者ハ左ノ場
合ニ於テ八十圓以上千圓以下ノ過料
ニ處セラレ

- 一 保險事業ニ非ナル事業ヲ爲シタルトキ
- 二 生命保險ト損害保險トヲ併セテ營ミタルトキ
- 三 主務官廳ノ命令ニ違反シタルトキ
- 四 主務官廳ノ検査ヲ妨ケタルトキ
- 五 主務官廳ニ對シ不實ノ申立ヲ爲シ又ハ事實ヲ隱蔽シタルトキ

- 六 正當ノ理由ナクシテ本令ノ規定ニ依リ閲覧ヲ許スヘキ書類ヲ閲覧セシメス又ハ其謄本若クハ抄本ヲ交付セザリシトキ
- 第十五條 非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ前二條ニ定メタル過料ニ之ヲ準用ス

第十六條 保險業法第一條第三條第四條第七條第九條乃至第十一條及ヒ第

九十七條ノ規定ハ外國會社ニ之ヲ準
用ス

第十七條 商法第九條、第十一條乃至第
十五條、第十九條乃至第三十八條、第四
十條、第四十一條、第二百五十五條乃至
第二百五十八條及ヒ保險業法第八十
五條、第八十六條、第九十條、第九十一條
ノ規定ハ外國相互會社ニ之ヲ準用ス
第十八條 各登記所ニ外國相互保險會
社登記簿ヲ備フ

第十九條 外國相互會社カ日本ニ事務
所ヲ設ケタル場合ニ於テ其登記ヲ申
請スルトキハ會社ノ代表者ハ申請書
ニ其日本ニ於ケル事業ノ本據及ヒ代
表者ノ氏名、住所ヲ記載シ且之ニ左ノ
書面ヲ添附スルコトヲ要ス

- 一 主タル事務所ノ存在ヲ認ムル
ニ足ル書面
- 二 代表者タル資格ヲ證スル書面
- 三 會社ノ定款又ハ會社ノ性質ヲ

識別スルニ足ル書面

四 日本ニ於ケル社員ノ名簿

五 主務官廳ノ免許書又ハ其認證
アル謄本

前項第一號乃至第三號ノ書面ハ會社
ノ本國ノ管轄官廳又ハ日本ニ在ル領
事ノ認證ヲ受ケタルモノナルコトヲ
要ス

第二十條 外國相互會社ノ代表者力支
配人ノ選任ノ登記ヲ申請スル場合ニ

於テハ申請書ニ其日本ニ於ケル事務
所設立ノ登記ノ年月日ヲ記載シ且之
ニ支配人ノ選任ヲ證スル書面ヲ添附
スルコトヲ要ス

第二十一條 非訟事件手續法第百三十
九條第百四十一條乃至第百四十九條
第百五十一條第百五十四條乃至第百
六十五條第百七十三條第一項第百七
十四條第二項第百二十三條及ヒ第百
四條ノ規定ハ外國相互會社ニ之ヲ準

用ス

第二十二條 第一條乃至第六條、第八條乃至第十一條及ヒ第十三條乃至第十六條ノ規定ハ外國人カ日本ニ支店又ハ代理店ヲ設ケテ保險事業ヲ營ム場合ニ之ヲ準用ス

附則

第二十三條 本令ハ明治三十三年十一月十五日ヨリ之ヲ施行ス

第二十四條 本令施行前ニ日本ニ支店

事務所又ハ代理店ヲ設ケタル外國人又ハ外國會社ハ其施行ノ日ヨリ六箇月内ニ其日本ニ於ケル事業ノ本據ヲ主務官廳ニ届出ツルコトヲ要ス

第二十五條 第四條乃至第十五條、第十七條、第二十條、保險業法第一條、第三條、第四條、第九條乃至第十一條、第九十七條及ヒ非訟事件手續法第一百七十三條、第一項、第一百七十四條、第二項ノ規定ハ本令施行前ニ日本ニ支店、事務所又ハ

代理店ヲ設ケタル外國人又ハ外國會
社ニ之ヲ準用ス